

「本人・まち・家族」

～むすぶこととか つなぐこととか～

日時:2020年2月29日(土)

14:00~16:30

(受付 13:30~)

場所:金沢市文化ホール

大集会室

無料(どなたでも参加できます)



第1部 講演

「十年介護～車椅子の母と過ごした奇跡の時間～」

町亞聖さん

第2部 講演

「若年性認知症の人と家族の想い」

多田美佳さん

「父が認知症になり学んだこと」

多田純平さん

「認知症の妻とともに生きる」

中島賛太郎さん

第3部 対談

「むすぶこととか つなぐこととか」

町亞聖さん×若年性認知症の人の夫・妻・子ども

今回のつなぎ役:前田隆行さん

主催:若年性認知症の人と家族と寄り添いつむぐ会

後援:石川県

まちあせい 町亞聖さん

1995年、日本テレビに入社。報道キャスター・記者を経験。肩書きにとらわれず、「自分で取材し、自分の声で伝える」ことを目指し2011年6月にフリーへ転身。私生活では10年間にわたって母の介護を続けてきた。その母と、父をがんで亡くした経験から、医療を自身の生涯のテーマとして取材活動を続けている。

まえだたかゆき 前田隆行さん

精神保健福祉士
NPO 町田市つながりの開 理事長
通所介護事業所 DAYS BLG!にて、当たり前
のことを当たり前、認知症を自分事として
捉える次世代型のデイサービスを運営し、
100BLGプロジェクトをスタート。

なかしまさんたろう 中島賛太郎さん

金沢市在住。2010年に62歳の妻が若年
性認知症と診断を受ける。2013年に介護離
職し、自宅2人で暮らしている。現在、若年性
認知症の家族の立場から社会にともに歩ん
でほしいことを伝える活動をしている。

ただみか じゅんぺい 多田美佳さん 純平さん

岡山市在住。家族は若年性認知症の夫と、
大学生の長男 純平と、次男。
2019年に一般社団法人「はるそら」を設
立。若年性認知症の理解を深める啓発活
動と居場所づくりの活動中。

ながきえりか 長木絵利香さん

野々市市在住。父と若年性認知症の母、私
の3人家族。2013年、母が58歳の時に認
知症の疑いがあると診断される。子どもの
立場の人同士で悩みを語り合える場所が
あればと思い、金沢市若年性認知症カフェ
の一角に子どもテーブルを設けて活動中。